54) PAPER FEEDER

11) 60-191942 (A) 409.1985 (19) JP

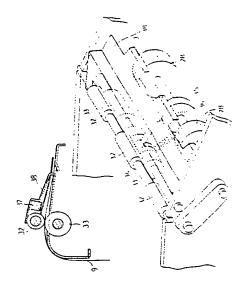
13.5.1984 21) Appl. No. 5948502

472 KIYOSHI MIYAK20 SANYO DENKI K.K.

51 5 Int. CF, B65H9 14.B65H5 06.B65H9 06

'URPOSE: To promote reliability, by continuously rotating register rollers to dispense with an electromagnetic clutch and a sensor.

ONSTITUTION: A drive means is coupled to the lower roller 33 of a pair of register rollers 32, 33. The upper roller 32, which is in contact with the lower roller 33, is rotatably supported in contact with one end of a seesaw lever 38 provided with a swing urging means on a support shaft 37 rotatably supported on a base. A stop section for halting the proceeding of the downstream edge of a sheet of paper or the like supplied by paper feed rollers 28 is provided at the other end of the seesaw lever 35. When the stop section is in a position to halt the proceeding of the sheet of paper, the register rollers 32, 33 are put out of contact with each other or in light contact with each other. When the stop section is in a position to allow the proceeding of the sheet of paper, the register rollers 32, 33 are put in pressure contact with each other. According to this constitution, the register rollers are continuously rotated to dispense with a sensor and an electromagnetic clutch to promote reliability.



PURPOSE: the period TUTITSAGE plates to gan be t attachin.

are cour,

tion to r

SHEET V

ili 60-191945

Appl. No. 5, MITSUF

31. Int. CF.

54) ORIGINAL SHEET FEEDER

(43) 30.9.1985 (19) JP 11) 60-191943 (A)7

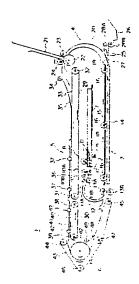
21) Appl. No. 59-45467 (22) 14.3.1984

71) RÍCOH K.K. (72) TAMAKÍ KANEKO

51) Int. Cl⁴. B65H15 00.B65H29 60.G03B27 62,G03G15 00,G03G15 04

*URPOSE: To stably feed an original sheet, by providing an inversion mechanism at an original sheet circulation passage to invert the original sheet if necessary, and by enabling the recirculation of the original sheet without passing through an original sheet tray.

ONSTITUTION: An original sheet feeder 1 comprises an exposure section 3. a conveying section 5, a feed passage for supplying an original sheet D, a circulation passage for circulating the original sheet, and an inversion mechanism 4 provided at the circulation passage to invert the original sheet if necessary. For that reason, the original sheet D can be recirculated without passing through an orginal sheet tray, in such a manner that the original sheet is not scratched. contaminated or jammed. The original sheet D can thus be fed stably. Since the original sheet D can be inverted by the inversion mechanism 4 if necessary, both the sides or the original sheet can be copied.



54) METHOD OF SPREADING OUT WOUND SHEET

11) 60-191944 (A)

(43) 30.9.1985 (19) JP

Appl. No. 60-13055

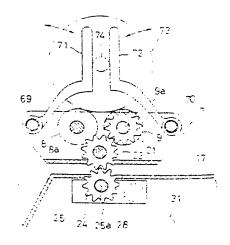
(22) 25.1.1985 71) ENU SHII EE K.K. (72) SHIYOUICHI ADACHI

51) Int. Cl². B65H16 10.B65H18 20

'URPOSE: To facilitate the handling of a wound sheet, by providing a pair of sheet unwinding rollers which are rotatable back and forth and are horizontally

movable to change the sheet spread-out positions of the rollers.

"ONSTITUTION: Sheet unwinding rollers 8, 9 rotatable back and forth are provided in parallel with each other, and maintained in anterior or posterior sheetspread-out positions in a direction perpendicularly acorss the direction of spreading-out, so that the sheet-spread-out positions can be changed over by horizontally turning the rollers. A wound sheet 73 put on the sheet unwinding rollers 8, 9 is spread out first from one sheet-spread-out position in the prescribed direction of spreading-out while the obverse or reverse side of the sheet 73 is located as upside. After that, the cut-off edge of the sheet 73 is rewound so that the cur-off edge is kept hanging under he wound sheet 73. The sheet-spread-out position is changed for the other. The sheet 73 is then spread out from the latter sheetspread-out position in the prescribed direction of spreading-out while the reverse of obverse side of the sheet is located as upside. Such operations are repeated. The handling of the wound sheet 73 is thus simplified and facilitated.



54 CRAD

111 60-1919

31) Int. Cl

PURPOSE central

a mos-

CONSTITU by plu

portio 13 har specif

ner th main

in the is the

541 MET 11) 60-19

(21) App 5D MIT

(51) Int.

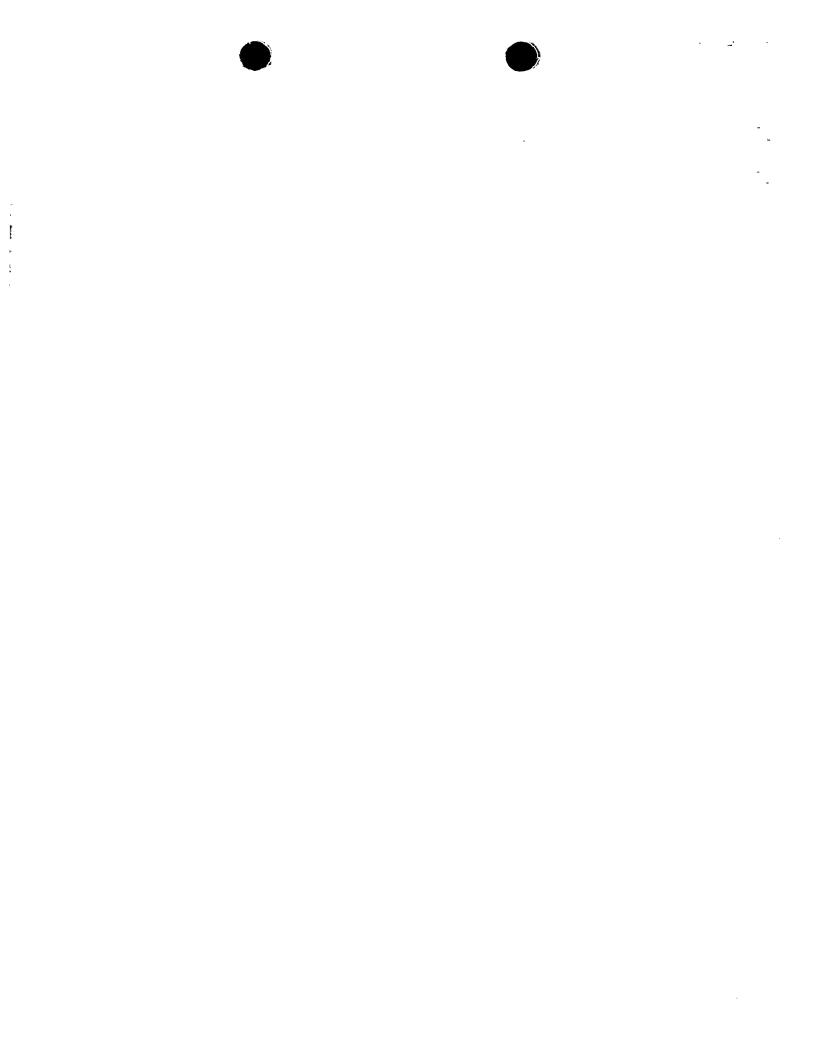
PURPO edge

film. CONST

> āi: opp car adhe of :

con am

Sui



⑲ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

昭60-191943 ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

⑤Int Cl.⁴	識別記号	庁内整理番号	(3公開	昭和60年(1985	5)9月30日
B 65 H 15/00 29/60		7456−3F 7539−3F					
G 03 B 27/62 G 03 G 15/00	104	6691-2H 6691-2H					
	1 0 6 1 0 7	6691-2H 6691-2H			m	_	(4)
15/04	119	6691-2H	審査請求	未請求	発明の数	1	(全 6 頁)

49発明の名称 原稿供給装置

願

の出

②特 顧 昭59-48467

願 昭59(1984)3月14日 ❷出

子 79発 眀 者

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

東京都大田区中馬込1丁目3番6号

株式会社リ 弁理士 猪 股 外3名 00代 理 人 湆

161

原稿供給装置 1. 発明の名称

2. 特許請求の範囲

紫光部および搬送部を有し原稿を循環させるた めの循環通路と、この循環通路へ原稿トレイから の原稿を供給するための供給通路と、前記循環通 路に設けられ必要に応じて原稿を反転するための 反転機構とを備えていることを特徴とする原稿供 船装置。

3. 発明の詳細な説明

(技術分野)

木発明は、複写機などに適用される原稿供給装 買に係り、特にリサイクルコピーを可能とした順 **偏供給装置の改良に関する。**

(従来技術)

多数の買よりなるシート原稿を電子写真被写機 で複写する場合、原稿を1枚すつコンタクトガラ ス上に観瀾し厚板をセットし、露光後除去してつ ぎの原稿と交換することは極めて煩雑であり、こ の労を省く目的で、原稿トレイ内に収置された原 稿を自動的に1枚ずつ露光部に送り出し、露光浴 みの原稿を自動的に排出するようにした自動原稿 供給装置が採用されるようになってきた。

多数の頁よりなる一連のシート原格から複数部 のコピーを作成するに当っては、一般には1枚の 原稿をコンタクトガラス上に1度セットしてコピ - 作成部数だけの枚数を連続してコピーし、原稿 枚数だけこれを繰返し、複写機から排出されたコ ピーを入手により、あるいはソーター等の分類機 により丁合いを行なって質順の揃った所襲部数の コピーを作るのが普通であるが、前述した自動原 稿供給装置では、原稿トレイから磐光部の定位型 へ原稿を給送するに要する時間は短かくスキャナ のリターン時間と殆んど同じ程度にすることがで きるので、原稿を露光郁へ1回送るたびに1枚□ ピーし、一連の原稿のコピーが完了すれば同じ動 作をコピー作成部数と同じ回数だけ級返すことに より、真順の崩ったコピーが所要部数得られ、丁 合作業が不要となる。

このように原相を循環させてコピーを行なうり リイクルコピーにおいては、従来、この原稿の循環のたびごとに原稿を原稿トレイから供給するようになっていた。

しかしながら、このように布団原稿トレイを通過する循環通路では、原稿トレイ近傍の分離ローラを原稿が通過する回数が増え、分離ローラにより原稿を傷つけたり汚したりするおそれがあった。 また、分離ローラでなく真空により原稿の2枚重ねを防止する方式を用いると構造が複雑になるばかりかコスト商になり、そらにまた真空ポンプの騒音が大きいという種々の問題点があった。

本発明は、前述した点に鑑み、原稿トレイを通過しないでリサイクル可能にし、簡単な構成により原稿のジャムや汚れをなくし、安定した原稿の 搬送が行なえるようにした原稿搬送装置を提供することを目的とする。

1 0 B が相互に圧接するように配設されており、このうち上方の分離ローラ 1 0 A は図において時間方面に回転するようになっている。一方、下方の分離ローッ 1 0 B は、停止しているか、あるいは何らかの振動により時間方面に低速で回転するようになっており、2 枚進ねの原稿目が両に破壊するようになっているのは、常時間に低速で関係を阻止するとその部分のみの摩耗が進行するからである。

前記分別ローラ10人、10Bの左側には一対のピンチローラ11人、11Bが相互に圧接するように配設されており、 給紙ローラ8により原稿トレイアから突出した原稿 D を挟持して駆送するようになっている。 なお、前記に上方の分離ローラ10Aには一方向クラッチが設けられており、ピンチローラ11A、11Bにより駆送される原稿 D により分離ローラ10Aが従動されるように

(桁 成)

以下、本発明を図面に示す実施例により説明する。

図示実施例の原稿供給装置1は、大別りると、 原稿供給部2、篩光部3、反転部4、股送部5、 再供給部6などから構成されており、このうち露 光郎3、反転部4、搬送部5および再供給部6は、 原稿Dの循環通路を構成している。

前記原稿トレイ7の下流側、すなわち原稿トレイ7の左側には、上下一対の分離ローラ10A、

なっている。

前記ピンチローラ11A、11Bの左側には下方に弯曲するガイド12が配役されており、ガイド12の出口端には、原稿Dを露光部3に搬送する一対の送り出しローラ13A、13Bが相互に圧接するように配設されている。したがって、原稿トレイ7内の原稿Dは、ガイド12内で反転された上で鑑光部3に搬送されることになる。

 する送りローラ17、18、19が前配コンタクトガラス14に圧接されている。これらの送りローフ17、18、19は図示しない単一のモータにより反時計方向に回転するよう制御されており、また、露光に際しては原稿Dをコンタクトガラス14上の所定位置に停止せしめるようになっている。

٦,

 方向に回転するように配設されており、この反転ローラ22には反転ガイド21の調例に位置するの対の提動ローラ23、24がガイド20の外側から圧接するように配設されている。このうちのであり、対象ローラ24は、図に気線で示すを設定しないといるときは原稿Dの反転ガイド21への進入を阻止するようになっている。

間にはほぼ水平方向のガイド27が配設され、さらに、ガイド27の下流端には相互に圧接する一対の排和ローラ28A、28Bが配設されている。このうち下方の排紙ローラ28Bは駆動ローラであり、また上方の排紙ローラ28Aは従動ローラである。

前記ベルトコンベア 2 9 の下流端側に脇む他方のベルトコンベア 3 0 は、駆動プーリ 3 8 およびテンションブーリ 3 9 に巻回された平ベルト 4 0 は駆動プーリ 3 8 により前記ベルトコンベア 2 9 のベルト 3 3 から受け渡された原権 D を矢印方向に 拠送するようになっている。前記ベルト 4 0 上には飲小問隔をも

特開昭60-191943(4)

ってガイド板41が配設されており、このガイド板41に形成された複数の間口内には前記ベルト40に圧接する複数のガイドボール42、42が配設されている。

そして、前記の両ペルトコンベア29、30の駅動プーリ31、38は、それぞれの搬送ペルト33、40と連行速度が停止状態から100cmンccc 位までの速さとなるよう、図示しない制御されるようになり回転数を開別または同期的に制御されるようになっている。また、両ペルトコンベア29、30は、前記コンタクトガラス14上に手で原稿被優することができるよう間放し体のものとするため分割されているが、両者を一体のものとすることもできる。

前記ペルトコンペア30の下流端の近傍には再供給部6が配設されている。この再供給部6は、前記ペルト40の延長上に上部が臨む大径のターンプーリ42を有しており、このターンプーリ42の外周のほぼ半周分の範囲には、このプーリ42との間に原稿Dを挟持するための平ペルト43

が圧接している。このベルト43は、前記ベルト コンペア30の下流端の上方に臨む駆動プーリ4 4 および前記の下方の送り出しローラ13Bの側 方に臨むテンションプーリ45に巻回されており、 さらに、ベルト43の内側には他のテンションブ ーリ46.47が圧接している。そして、前記駆 動ローラ44は矢印方向に回転駆動され、ベルト 43を矢印方向に走行させるようになっている。 また、前配ターンアーリ42およびテンションプ ーリ45間のベルト43の上面には、前述した押 圧板35と同様の抑圧板48が支軸49には動自 在に支持されて摺接しており、この押圧板48に より原稿 D が安定的に送り出しローラ 1 3 A . 1 3Bに踏み込まれるようになっている。なお、前 記駆動プーリ44も、前述したベルトコンベア2 9.30の駆動プーリ31.38と同様、回転数 を可変制御され得るようになっている。また、タ - ンプーリ42およびベルト43円を通過する際 に原稿Dは反転されることになる。

つぎに、前述した実施例の作用について説明す

な。

ます、原稿トレイ7を引出しておき、この原稿トレイ7内に所定枚数の原稿群を積載し、原稿トレイ7を元の位置に戻す。なお、最初に露光される真が最上部上向きとなるように原稿群を積載する必要がある。

ついで、図示しないスタートボタンを押すと、 給紙ローラ8が時間方向に回転し、原稿トレイ7 内の展上位に位置している1枚の原稿7を分離ローラ10A、10B方向に送り出す。原稿トレイ 7から送り出された原稿Dは、調分離ローラ10 A、10Bにより確実に1枚ずつ分離されてピンチローラ11A、11Bに1枚の原稿Dが送らの ピンチローラ11A、11Bの近傍のセンサ(図示せず)により原稿Dの先端が検知されると、 総ローラ8 および上方の分離ローラ8、10Aの 駆動が停止され、これらの調ローラ8、10Aは ピンチローラ11A、11Bによって搬送される 原稿Dにより従動回転する。

前間ピンチローラ11A、11Bによりガイド

12内に導入された原稿Dは、このガイド12内 を通過する際に反転され、さらに、このガイド1 2 の出口側の送り出しローラ13A, 13Bに挟 持されてコンタクトガラス14上に送られる。そ して、コンタクトガラス14上で送りローラ17, 18、19に受け扱され、コンタクトガラス14 上の図示しない原稿基準位置に達すると、図示し ないセンサにより送りローラ17、18、19の 回転駆動が停止され、原稿りは停止して露光され る。露光された原稿Dは再度送りローラ18.1 9 により矢印方向に送り出され、リサイクルコピ ーを必要とされないときには破り位置にある分岐 板25にガイドされて緋紙トレイ26上に排出さ れる。一方、リサイクルコピーを必変とされると きは、分岐板25は実線位置に切換えられており、 コンタクトガラス14上の原稿Dはガイド20内 に導入される。ところで、原稿Dの露光された面 の襲面をさらに露光する場合は、反航ガイド21 の左側に位置する従動ローラ24は、他の従動ロ ーラ25と離間する実験位置をとっており、した

がって、反転ローラ 2 2 および従動ローラ 2 3 間に挟持された原稿 D の先端は反転ガイド 2 1 の左側の壁面に当接し、反転ガイド 2 1 に陥っている。そして、反転ガイド 2 1 に陥っている。そして、反転ガイド 2 1 内において原稿 D が完全に直立すると、原稿 D は積極的に反転されることになる。なおしい、原稿 D を反転ガイド 2 1 内に導入して反転せしれ、原稿 D を反転ガイド 2 1 内に導入して反転せしめる。なりは、ののでがない場合、従動ローラ 2 4 間に接触をした。なりの先端はそのままにでして、といいでは、には、はいいに達する。

前記ガイド 2 0 の下流 端部から放出された原稿 りは、ベルトコンベア 2 9 上に 臨んでいる 押圧 板 3 5 にガイドされてこのコンベア 2 9 のベルト 3 3 上に着地する。

ところで、原稿Dを順次搬送するこのベルト3

低値されることになる。一方、再供給部6におい! ては反転ローラ42を通過する際に原稿Dが反転 されるので、再供給部6の下統関においては、先 .行する原稿Dが上位に位置するように瓦積み状に 重積される。よって、再供給部6のベルト43の 媼部から送り出しローラ13A,13Bにより引 出される原稿りは瓦積み状の最上位にあるものな ので、引出しやすい。このようにして送り出し口 - ラ 1 3 A 、 1 3 B により再度コンタクトガラス 11上に到達した原稿りはコンタクトガラス14 上で鍇光され、その後、再度リサイクルされるか、 あるいは排紙トレイ26に排出される。なお、反 転ガイド21内で反転されない原稿Dは、反転部 4 および刊供給部6で都合2回反転されることに なり、露光部3では常に同一面が露光されること になる。

ところで、前配各ベルト33、40、43の走行速度は、前述したように、原稿トレイ7内に積破された原稿Dの枚数によって異なり、原稿Dの枚数が少なければ、搬送部5および再供給部6を

3、ベルトコンベア30のベルト40、および 供給部6のベルト43は、それぞれ駆動プーリ3 1、38、44による走行速度を可変制御される ようになっている。

すなわち、前記原稿トレイ7内に積載した原稿 Dの枚数が例えば2枚位と少ない場合は、名ベル ト33,40.43は、前記送り出しローラ13 A, 13B、送りローラ17, 18, 19反転日 ーラ22などの周速と同じ速度で走行される。― 方、原稿トレイ7内の積版原格りの枚数が多く、 露光部3、反転部4、搬送部5および再供給部6 内に全部の原稿日を相互に創創した状態で収容で きない場合は、前配の各ベルト33,40,43 の走行速度をガイド20の下流端からベルト33 上に放出された原稿Dが例えば約2㎝前進したと きに次位の原稿Dがガイド20の下流端からベル ト33上の先行する原稿り上に一部すれて遺稿さ れるように選定する。したがって、この場合、前 ベルト33.40上の原稿群は、後続の原稿Dが 上位に位置して一部が組合するように互積み状に

的述した実施例によれば、1度原稿トレイフから送り出された原稿Dは、再度原稿トレイフに戻されることなく露光部3、反転部4、搬送部5および再供給部6の順にリサイクルされ、しかも2枚以上の原稿Dが完全に積重ねられることもない



ので、原稿 D の先端を傷つけたり、あるいは鉛筆 書きの原稿 D を擦って汚したりする原稿 D の分離 機構 (分離 ローラ 1 0 人・ 1 0 B に相当)を設けることなく原稿 D のリサイクルが可能となる。したがって、原稿 D を傷める心配なくリサイクルを行なえるので、簡単な構成によりジャムの発生の少ない安定的な原稿 D の搬送が可能とされる。(効 果)

4. 図面の簡単な説明

図は木発明に係る原稿供給装置の実施例を示す 概略正面図である。

1 … 原稿供給装置、 2 … 原稿供給部、 3 … 餘光部、 4 … 反転部、 5 … 搬送部、 6 … 再供給部、 7 … 原稿トレイ、 1 4 … コンタクトガラス、 1 5 … 圧板、 2 1 … 反転ガイド、 2 5 … 分岐板、 2 6 … 排紙トレイ、 2 9 、 3 0 … ベルトコンベア、 3 1 . 3 8 、 4 4 … 駆動プーリ、 3 5 、 4 8 押圧板。

出願人代理人 猪 股 潜

